



## 2025年2月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月10日

上場会社名 株式会社ランド 上場取引所 東  
コード番号 8918 URL http://www.land.jp  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松谷 昌樹  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 佐瀬 雅昭 TEL 045-345-7778  
半期報告書提出予定日 2024年10月10日 配当支払開始予定日 -  
決算補足説明資料作成の有無：無  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年2月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年3月1日～2024年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期中間期	3,229	505.7	828	-	821	-	617	-
2024年2月期中間期	533	△58.1	△90	-	△49	-	△54	-

(注) 包括利益 2025年2月期中間期 617百万円(-)% 2024年2月期中間期 △54百万円(-)%

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期中間期	0.42	0.42
2024年2月期中間期	△0.04	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期中間期	10,257	8,345	81.3
2024年2月期	9,847	7,574	76.8

(参考) 自己資本 2025年2月期中間期 8,335百万円 2024年2月期 7,564百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	-	0.00	-	0.10	0.10
2025年2月期	-	0.00	-	-	-
2025年2月期（予想）	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年2月期の連結業績予想（2024年3月1日～2025年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,800	176.0	1,000	334.3	1,000	295.0	900	274.9	0.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

なお、重要な子会社には該当しないものの、株式会社YAKATABUNE及び株式会社CPNを設立したことにより、当中間連結会計期間より連結の範囲に含めております。

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年2月期中間期	1,503,473,998株	2024年2月期	1,461,807,333株
② 期末自己株式数	2025年2月期中間期	7,257,097株	2024年2月期	7,257,097株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年2月期中間期	1,469,948,786株	2024年2月期中間期	1,433,716,903株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

なお、2025年2月期の連結業績予想における「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる普通株式数については、当中間連結期間末における発行済株式数（自己株式を除く）1,496,216,901株を使用しております。

## ○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	6
中間連結損益計算書	
中間連結会計期間 .....	6
中間連結包括利益計算書	
中間連結会計期間 .....	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	10

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間(2024年3月1日～2024年8月31日)におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善及びインバウンド需要の増加等により、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、原材料価格、エネルギー価格の高騰や、海外景気の下振れリスク、金融資本市場の変動等、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが属する不動産業界におきましては、建設資材価格の高騰により建築コストの上昇などの懸念はありますが、日本の低金利と円安を背景に国内及び海外投資家による不動産投資家の投資姿勢は引き続き旺盛な状況が続いております。

また、当社グループが参入する再生可能エネルギー市場においては、日本政府による2050年カーボンニュートラル宣言の下、2030年度に温室効果ガス排出を2013年度比46%削減するとの目標が設定されています。国際的には、昨年開催された国連気候変動枠組条約(COP28)及び米国のインフレ抑制法による気候変動対応など、脱炭素化社会の実現への取り組みは、一層進展することが見込まれており、今後も国内を始め世界的にも再生可能エネルギー市場は順調に拡大していくものと期待されています。

このような環境下において、当社グループは「豊かで快適な暮らしの創造」を企業理念とし、経営基盤の強化を図るとともに、更なる企業価値の向上を目指し、最大限の努力を継続してまいりました。

これらの結果、当中間連結会計期間の売上高は3,229百万円(前年同期比505.7%増)、営業利益は828百万円(前年同期は90百万円の営業損失)、経常利益は821百万円(前年同期は49百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する中間純利益は617百万円(前年同期は54百万円の親会社株主に帰属する中間純損失)となりました。

報告セグメントの業績につきましては、以下のとおりであります。

なお、各報告セグメントの金額は、セグメント間取引を相殺消去する前の金額であります。

#### (不動産事業)

不動産事業につきましては、共同事業形式による事業用地の売却及び買取再販案件の引渡しによる売上計上を行った結果、売上高は3,229百万円(前年同期比770.9%増)、営業利益は1,119百万円(前年同期は2百万円の営業利益)となりました。

#### (再生可能エネルギー関連投資事業)

再生可能エネルギー関連投資事業につきましては、共同事業形式による太陽光発電所の売却活動及び新規案件の仕入活動に注力したものの、当中間連結会計期間における売上計上には至らず(前年同期は157百万円の売上)、営業損失は61百万円(前年同期は132百万円の営業利益)となりました。

#### (その他事業)

その他事業につきましては、新たに設立した連結子会社等の事業費用等を計上した結果、営業損失19百万円(前年同期は4百万円の売上及び21百万円の営業損失)を計上しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ409百万円増加し、10,257百万円となりました。

これは、主に共同事業形式における不動産の売却が進捗したことより資金回収が進んだことによるものであります。

当中間連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ361百万円減少し、1,911百万円となりました。

これは、主に転換社債型新株予約権付社債の転換が進んだことによるものであります。

当中間連結会計期間末における純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ771百万円増加し、8,345百万円となりました。

これは、主に親会社株主に帰属する中間純利益617百万円の計上及び転換社債型新株予約権付社債の転換による資本金及び資本剰余金の増加、第28期末配当の実施による利益剰余金の減少によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,131百万円増加し、3,546百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、1,268百万円（前年同期は1,718百万円の支出）となりました。これは主に、棚卸資産の売却に伴い資金回収が進んだことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は、0百万円（前年同期は2,031百万円の収入）となりました。これは主に本社備品の購入によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は、136百万円（前年同期比48.7%減）となりました。これは主に第28期末配当の実施によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の通期連結業績予想につきましては、2024年4月11日付「2024年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で発表しました数値から変更しておりません。

なお、業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (2024年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,414,882	3,546,368
販売用不動産	256,589	487,848
仕掛販売用不動産	488,090	120,334
共同事業出資金	6,068,935	5,602,821
短期貸付金	360,000	360,000
その他	176,589	58,366
貸倒引当金	△5,071	△3,757
流動資産合計	9,760,017	10,171,981
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,950	13,950
減価償却累計額	△6,628	△7,020
建物及び構築物 (純額)	7,321	6,929
その他	33,911	34,481
減価償却累計額	△28,025	△29,793
その他 (純額)	5,885	4,688
有形固定資産合計	13,207	11,617
無形固定資産	1,251	797
投資その他の資産		
投資有価証券	45,000	45,000
長期貸付金	32,149	31,664
その他	61,470	61,540
貸倒引当金	△66,070	△65,585
投資その他の資産合計	72,549	72,619
固定資産合計	87,008	85,035
資産合計	9,847,025	10,257,017

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (2024年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	144,600	170,400
1年内返済予定の長期借入金	315,183	316,843
未払費用	300,749	305,358
未払法人税等	7,727	211,852
前受金	691,500	455,000
引当金	10,549	5,885
その他	56,590	20,319
流動負債合計	1,526,899	1,485,660
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	600,000	300,000
長期借入金	146,070	125,754
固定負債合計	746,070	425,754
負債合計	2,272,969	1,911,414
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	159,999
資本剰余金	2,987,818	3,137,818
利益剰余金	5,090,791	5,562,338
自己株式	△524,304	△524,304
株主資本合計	7,564,305	8,335,852
新株予約権	9,750	9,750
純資産合計	7,574,055	8,345,603
負債純資産合計	9,847,025	10,257,017

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
 (中間連結損益計算書)  
 (中間連結会計期間)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
売上高	533,120	3,229,261
売上原価	315,928	2,016,635
売上総利益	217,192	1,212,626
販売費及び一般管理費	307,713	384,416
営業利益又は営業損失(△)	△90,521	828,209
営業外収益		
受取利息	18,329	3,775
受取手数料	11,577	—
還付消費税等	7,344	7,818
その他	13,024	1,342
営業外収益合計	50,276	12,936
営業外費用		
支払利息	8,876	7,455
役員弔慰金	—	12,000
その他	126	624
営業外費用合計	9,002	20,080
経常利益又は経常損失(△)	△49,248	821,065
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△49,248	821,065
法人税、住民税及び事業税	5,362	204,062
法人税等合計	5,362	204,062
中間純利益又は中間純損失(△)	△54,610	617,003
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△54,610	617,003



(中間連結包括利益計算書)  
(中間連結会計期間)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
中間純利益又は中間純損失 (△)	△54,610	617,003
中間包括利益	△54,610	617,003
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△54,610	617,003
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△49,248	821,065
減価償却費	3,720	2,613
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△20,495	△1,798
受取利息及び受取配当金	△18,534	△4,005
支払利息	8,876	7,455
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,506,284	602,615
前受金の増減額(△は減少)	25,271	△236,500
その他	△114,132	87,389
小計	△1,670,826	1,278,836
利息及び配当金の受取額	36,080	375
利息の支払額	△3,012	△3,031
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△80,458	△7,752
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,718,217	1,268,427
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期貸付金の純増減額(△は増加)	2,032,000	—
長期貸付金の回収による収入	—	485
その他	△182	△640
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,031,817	△155
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△105,900	25,800
長期借入金の返済による支出	△17,460	△18,656
配当金の支払額	△141,855	△143,931
その他	—	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△265,215	△136,787
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	48,384	1,131,485
現金及び現金同等物の期首残高	1,332,957	2,414,882
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,381,342	3,546,368

## (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

## 1. 配当に関する事項

## (1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2024年4月18日開催 取締役会決議	普通株式	145,456	0.1	2024年2月29日	2024年5月9日	利益剰余金

(2) 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間末後となるもの

該当事項はありません。

## 2. 株主資本の金額の著しい変動

当中間連結会計期間において第1回無担保転換社債型新株予約権付社債の一部転換が行われております。

(1) 新株予約権の行使個数		6個
(2) 発行した株式の種類及び株式の数	普通株式	41,666,665株
(3) 行使価額の総額		300,000千円
(4) 資本金の増加額		149,999千円
(5) 資本準備金の増加額		149,999千円

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不動産	再生可能 エネルギー 関連投資	計				
売上高							
顧客との契約から 生じる収益	159,795	—	159,795	4,545	164,341	—	164,341
その他の収益	211,002	157,776	368,779	—	368,779	—	368,779
外部顧客への売上高	370,798	157,776	528,575	4,545	533,120	—	533,120
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	370,798	157,776	528,575	4,545	533,120	—	533,120
セグメント利益又は損 失(△)	2,243	132,043	134,286	△21,691	112,595	△203,117	△90,521

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額には、各報告セグメントに帰属しない全社費用が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)と中間連結損益計算書の営業損失は、一致しております。

II 当中間連結会計期間(自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不動産	再生可能 エネルギー 関連投資	計				
売上高							
顧客との契約から 生じる収益	282,747	—	282,747	—	282,747	—	282,747
その他の収益	2,946,514	—	2,946,514	—	2,946,514	—	2,946,514
外部顧客への売上高	3,229,261	—	3,229,261	—	3,229,261	—	3,229,261
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,229,261	—	3,229,261	—	3,229,261	—	3,229,261
セグメント利益又は損 失(△)	1,119,480	△61,839	1,057,641	△19,407	1,038,234	△210,024	828,209

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額には、各報告セグメントに帰属しない全社費用が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)と中間連結損益計算書の営業利益は、一致しております。